

【授業目的】各研究室において演習形式により、専門分野の研究論文ならびに参考文献について講読し、その内容について討論することにより、卒業研究に役立てるようその分野の知識を習得させることを目的とする。

【授業概要】各研究室において、専門分野の研究論文ならびに参考文献について講読し、その内容について討論する。

【キーワード】雑誌，英語，論文読解

【先行科目】『化学英語基礎』(1.0)，『専門外国語』(1.0)

【関連科目】『卒業研究』(1.0)，『コミュニケーション』(0.5)

【履修要件】各研究室に配属された卒業研究に着手している学生のみ履修可能。

【履修上の注意】[注意]

【到達目標】

1. 専門分野の文献の検索ができる。
2. 英語で書かれた論文が理解できる。
3. 英語で書かれた論文の内容を他者に説明でき、討論を経て内容を評価できる。
4. 専門分野の研究の状況を理解できる。

【授業計画】

1. 文献検索法(図書館，インターネット利用)
2. 各種データベースの利用法
3. 専門分野の論文読解
4. 専門分野論文の概要とりまとめと解説用資料の作成
5. 専門分野論文についての討論 1(概要プレゼンテーション)
6. 専門分野論文についての討論 2(内容に関する討論と内容の評価)
7. 専門分野論文と卒業研究内容の関連性評価，及びその情報活用

【成績評価基準】各研究室で行っている定例の専門雑誌抄読会に 80%以上出席し、論文を読み、発表・討論した結果を指導教員が評価する(100%)。

【JABEE 合格】成績評価と同じ。

【学習目標との関連】本学科教育目標 (B)，(C) に対応する。

【教科書】特に指定しない。

【参考書】適宜紹介する。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215941>

【対象学生】開講コース学生のみ履修可能

【連絡先】

⇒ 生物事務室(M棟703)

【備考】

- ◇ 原則として再試験は実施しない。
- ◇ 授業を受ける際には、2時間の授業時間毎に1時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが、授業の理解と単位取得のために必要であり、事前に課題の論文について熟読して内容把握を行うなどの準備を行い、授業後は討論で問題となった論点の取りまとめなどの復習を行うこと。

Target 各研究室において演習形式により，専門分野の研究論文ならびに参考文献について講読し，その内容について討論することにより，卒業研究に役立つようその分野の知識を習得させることを目的とする。

Outline 各研究室において，専門分野の研究論文ならびに参考文献について講読し，その内容について討論する。

Keyword 雑誌, English, 論文読解

Fundamental Lecture “Chemical English”(1.0), “Foreign Language for Engineers”(1.0)

Relational Lecture “Undergraduate Work”(1.0), “Communication”(0.5)

Requirement 各研究室に配属された卒業研究に着手している学生のみ履修可能。

Notice [注意]

Goal

1. 専門分野の文献の検索ができる。
2. 英語で書かれた論文が理解できる。
3. 英語で書かれた論文の内容を他者に説明でき，討論を経て内容を評価できる。

4. 専門分野の研究の状況を理解できる。

Schedule

1. 文献検索法 (図書館, インターネット利用)
2. 各種データベースの利用法
3. 専門分野の論文読解
4. 専門分野論文の概要とりまとめと解説用資料の作成
5. 専門分野論文についての討論 1(概要プレゼンテーション)
6. 専門分野論文についての討論 2(内容に関する討論と内容の評価)
7. 専門分野論文と卒業研究内容の関連性評価, 及びその情報活用

Evaluation Criteria 各研究室で行っている定例の専門雑誌抄読会に 80%以上出席し，論文を読み，発表・討論した結果を指導教員が評価する (100%)。

Jabee Criteria 成績評価と同じ。

Relation to Goal 本学科教育目標 (B), (C) に対応する。

Textbook 特に指定しない。

Reference 適宜紹介する。

Contents <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215941>

Student Able to be taken by only specified class(es)

Contact

⇒ 生物事務室(M棟703)

Note

- ◇ 原則として再試験は実施しない。
- ◇ 授業を受ける際には，2時間の授業時間毎に1時間の予習・復習をしたうえで授業を受けることが，授業の理解と単位取得のために必要であり，事前に課題の論文について熟読して内容把握を行うなどの準備を行い，授業後は討論で問題となった論点の取りまとめなどの復習を行うこと。